

大野藩校洋学館教授・伊藤慎蔵生誕200年記念企画展

けんいんしゃ

いとう

しんぞう

蘭学の牽引者

*Een koploper in de
Nederlandse studies*

伊藤慎蔵

協力：大阪大学適塾記念センター

慎蔵

伊藤慎蔵自署（藤野升八郎宛て書状より）

蘭大先生伊藤慎蔵といふ人

当時 蘭学においては

日本一の先生の由に候

（大野藩蘭学流行聞書（個人蔵））（抜粋・一部改）

大雪降積難渋無限辺土に候ところ

其の義も厭い申されず

遠路遥かに相越され 実に感悦の至り

謝辞申し尽し難く候

（辞令（柳廻社蔵））（抜粋・一部改）

「医譚」16号より

令和7年

5月31日（土）～6月22日（日）

大野市歴史博物館

【大野市教育理念】明倫の心を重んじ 育てよう 大野人



幕末の藩主・土井利忠は、弱体化した大野藩を立て直す方法は勉強しかないと考え、藩校を建てました。

蘭学研究を進めるために教師として招いたのが、大坂の適塾で塾頭を務めていた伊藤慎蔵でした。



「医譚」16号より

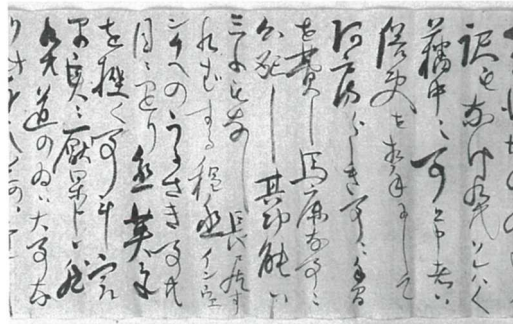
【 展 示 資 料 】

- 「柳陰紀事」(柳廼社 蔵)
土井利忠(大野藩主)の伝記
- 「適々齋塾姓名録(複製)」
(大阪大学適塾記念センター 蔵)
適塾の在籍者名簿
- 「藩庁記録」(柳廼社 蔵)
伊藤慎蔵に関する記録
・大野藩に到着(複写)
・辞令
・緒方洪庵の子の入学(複写)
- 「大野藩蘭学流行聞書(複写)」(個人 蔵)
伊藤慎蔵に対する領民の反応
- 「藤野升八郎宛て書状」(館蔵)(市指定文化財)
伊藤慎蔵から、友人・藤野升八郎への手紙
・大坂から両親を招き寄せたことの報告
・大野藩に対する愚痴
・両親が大坂に戻ったことの報告
- 「内山良休宛て緒方洪庵書状」(個人 蔵)
緒方洪庵が息子二人を勘当する書状
- 「颶風新話」(柳廼社 蔵)
伊藤慎蔵が翻訳した、気象学に関する書籍

【 関 連 す る 行 事 】

○ギャラリートーク(展示解説)

日 時：6月15日(日)
午前10時30分～(30分程度)
説 明 者：田中孝志(当展担当学芸員)
会 場：大野市歴史博物館 展示室
参 加 費：無料(ただし入館料は必要)
事前申込：不要。当日、会場にお集まりください。



藤野升八郎宛て書状「飲中の話」

【 関 係 す る 情 報 】

○大阪大学適塾記念センター企画展

適塾記念センター(大阪市中央区)でも、伊藤慎蔵を紹介する企画展を開催しています。

展 示 名：シリーズ生誕200年記念～その肆
おおむらますじろう みつくりしゅうへい
大村益次郎・伊藤慎蔵・箕作秋坪
開催期間：5月27日(火)～6月8日(日)



提供：適塾記念センター

【開催期間】令和7年5月31日(土)から6月22日(日)まで
【休 館 日】無休
【開館時間】午前9時から午後4時まで(日曜・祝日は午後5時まで)
【入 館 料】大人300円、中学生以下 無料

大野市歴史博物館

大野市天神町2-4
電話 0779-65-5520